

市内244～245例目（県内509、512例目）の概要

令和3年5月25日公表

5月24日に実施した新型コロナウイルス感染症の検査の結果、新たに2名の方、市内244～245例目（県内509、512例目）となる感染者が確認されました。感染者の状況については、別紙「新型コロナウイルス感染症の発生について」をご参照ください。

行動歴について、244例目の方は、発症日2日前、5月20日以降の感染可能期間に市内の勤務先に出勤されていますが、不特定多数の方への接客の機会があるような仕事ではなく、聞き取り調査により接触者は把握できています。

発症日2週間前、5月8日以降の調査期間において、県外への移動歴はありません。

245例目の方は、検体採取日2日前、5月22日以降の感染可能期間に、仕事や不特定多数の方への感染の恐れがあるような行動歴はなく、聞き取り調査により接触者は把握できています。

発症日2週間前、5月10日以降の調査期間において、県外への移動歴はありません。

今後も調査結果を踏まえ、必要な検査を実施するなど、引き続き感染拡大の防止を図ってまいります。

発熱や咳、倦怠感など、わずかでも体調不良を感じたときには、まず「仕事や学校を休む」「かかりつけ医に相談・受診する」「積極的に検査を受ける」などが、感染拡大の防止につながる大切な行動です。

家族が体調不良を訴えた時には、家庭内にあっても、部屋を分ける、マスクをつける、小まめな手洗いや換気、共用部分の消毒などの感染予防策をとるようお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症は誰でも感染する可能性があります。患者やその関係者また医療関係者を励まし、応援する思いやりの心を持っていただきますよう、重ねてお願いを申し上げます。